

## 相馬港に新たな米低温倉庫の建設を開始しました！

弊社 JA パールライン福島株式会社では、10月5日に新地町の相馬港敷地内にて米低温倉庫の新築工事起工式を行いました。

東日本大震災後、浜通り地区の営農再開が進む中、地域農業の復興に向けて、浜通りの米保管の拠点として、2017年4月稼働を目指し米低温倉庫の建設を行います。

当施設は低温倉庫2室で保管能力は米3,000トン。敷地面積4,796平方メートル、延べ床面積2058平方メートルとなっています。

「復興のシンボル」として、また「ふくしまの米」のブランド復活の拠点となれるよう弊社一同尽力して参ります！



くわ入れを行う、弊社取締役橋本会長（左）と代表取締役引地社長

